

ハラスメント 相談室だより

第40号
令和5年5月

ハラスメント相談室だより
第40号をお届けします。

コラム 相談員からちょっとひとこと

言葉のハラスメントについて

暴言は、あってはならないことですが、それ以外の発言に関わる相談事例として、「お節介な発言」と「指導における発言」があります。いずれも初期段階に解決すれば問題となりませんが、放置しておくと大きな問題となる点が、類似しております。最近、お節介な人に対する相談は少し減少しておりますが、指導における発言の問題は増加しています。ここでは、これらについて説明します。

「お節介な発言」

相談していないのに興味本位で聞いてくる人がいます。「大丈夫です。何とかやります」と伝えても、「信用していないのか」とか「水臭い」とされるし、情報として周りの方々に話されても困ります。相手は、良かれと思っての発言であるところに問題があります。結果、相談者の想定していない方向へと進んでしまうことになります。相手は、好意の積りなので、ハラスメントになっているとは思ってもよらないことでしょう。当事者同士であれば、話し合っ解決できるでしょうが、噂として広がり、他の人も巻き込んでしまうこともあります。そのような場合には、相談室などの介入が必要となります。被害を少なくするには、お節介な発言をやめることは当然ですが、出来る限り早く解決することが必要です。

当事者が、相手のお節介と思える時には、介入を拒むことが重要です。それには、「気にかけて頂き、ありがとう。この問題は、私自身の成長のために自分で解決したいのです」や「その発言は、ハラスメントにつながりますよ。お互いによき関係を維持したいので、そっとしておいてください」などがあります。要は、相手の気遣いに感謝し、介入を断る方法です。

お節介とならないように各人が注意することが必要ですが、それには、日ごろのコミュニケーションを通じ、お互いが注意することで、対応できると考えます。

「指導における発言」

指導時に「それは、前に指示しただろう」などと言っていないですか。この発言は「お前は無能である」と解釈されますので、避けた方が良いでしょう。

指導者は、「何度も言わずな」との思いでしょうが、指示は1回で十分との思い込みは捨てるべきです。むしろ、何度も繰り返して指導する方が効果的と考えるべきです。

若者は、不安で、ミスを犯さないように確認しているのです。「何度も聞くようでは、生き残れないぞ」、「企業で生きて行くためには、それではだめだ」などの発言は、心理的な不安を生むだけで、何の効果もないことを知って頂く必要があります。それよりも「大丈夫だよ。不安もあると思うが、やってみなさい」と精神的なサポートが、指導者に求められている時代です。そのことが、研究室や職場での活性化につながることもあります。指導者には若者の成長を見守る余裕が必要な社会状況となっています。

一方、指導を受ける場合には、「何度も聞くなと思っておられるかも知れませんが、確認のために伺いますが」、「繰り返して申し訳ないですが」など、自身の意見を言えるように努めることも良き環境や成果を得るための重要な要素です。

続きは裏面

ハラスメント相談室 開室スケジュール

令和5年4月1日～

キャンパス	相談室	月	火	水	木	金
豊中	ハラスメント相談室 1 ＜文理融合型研究棟7F 704号室＞ TEL 06-6850-5029	10:00-13:00	10:00-13:00	12:00-15:00	11:00-14:00	
	ハラスメント相談室2 ＜サイバーメディアセンター データ・ステーション2階＞ TEL 06-6850-6006			12:30-18:30		
	ハラスメント相談室 3 ＜キャンパスライフ健康支援・相談センター東階段2階＞ TEL 06-6850-6505 ※男性相談員		13:30-17:30		13:30-17:30	13:30-17:30
吹田	ハラスメント相談室 1 ＜看護師宿舎 1号棟3F 1311号室＞ TEL 06-6879-6981	10:00-13:00				11:00-14:00
				15:30-18:30	15:30-18:30	15:00-18:00
	ハラスメント相談室 2 ＜看護師宿舎 1号棟3F 1312号室＞ TEL 06-6879-6982 ※男性相談員		※9:00-13:00		※9:00-12:00	
		※13:00-16:00	※14:00-16:00			
箕面	ハラスメント相談室 ＜外国学研究講義棟 1F＞ TEL 072-730-5112 ※男性相談員			※第2・4週のみ 13:00-16:00		

- 専門相談員が電話あるいは対面で相談をお受けします(事前予約要)
- 秘密は厳守します。匿名での電話相談にも対応します
- 各相談室の所在地、英語で相談可能な相談室・開室時間帯等、詳細は大阪大学HPをご覧ください



＜大阪大学HP「ハラスメントの防止等」ページ＞

https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/life/prevention_sh

